

製品名		かんそくん		
本体	管体	防水スチール製, 空調付, 焼付塗装		
	外形寸法	500×500×200mm (収納盤寸法)		
	消費電力	最大約 40w		
	電源	AC100V 50Hz/60Hz		
	無停電電源装置	簡易UPS (サージ保護機能付)		
構成機器		TypeS	TypeR	
制御ユニット	測定対象	積雪深, 気温	水位	
	センサ設置方法	収納盤内取付	外部取付	
	標準取付センサ	レーザーセンサ: クラス2レーザー (赤色可視光)	超音波センサ: 周波数25KHz (±0.01%)	
		温度センサ: ダイオード -40~80°C		
	測定距離(誤差)	0.5~10m (±1.5mm)	0.8~8m (±2%)	
	インターフェース	RS232C(DSUB9), BNC, イーサネット, SDカードスロット(FAT16/32)		
	使用温度	-20~50°C (結露なきこと)		
	外形寸法	160×160×40mm		
	消費電力	最大 10w	最大 6w	
	電源	ACアダプタ (DC5V)		
通信装置	対応回線	FTTH, ADSL, CATV, ISDN, 高速デジタル専用線, アナログ回線, 広域イーサネット網		
	インターフェース	WAN, ISDN(S/T,U), LINE(アナログ)		
		LANポート: イーサネット (10Base-T/100Base-TX)		
	使用温度	0~40°C (結露なきこと)		
	外形寸法	220×42×162mm		
消費電力	最大 20w			
監視カメラ 120°	画像圧縮方式	JPEG, MPEG-4 (最大VGAサイズ)		
	操作	パン(±60°), テルト(+20~-45°), ズーム(10倍デジタル)		
	インターフェース	イーサネット (10Base-T/100Base-TX)		
	外形寸法	100×100×74mm (本体のみ 簡易ハウジング付)		
	使用温度	-20~50°C (結露なきこと)		
	消費電力	最大 7w		
オプション	電源	ACアダプタ (DC12V PoE給電可)		
	かんそくんデータ表示用WEB設定			
	簡易サーバ (データ蓄積・表示)			
	積雪センサ外部取付 (ハウジング付)	—		
	温度センサ外部取付 (気象検定付PT100センサ 自然通風シェルター付)			
	FOMA対応通信装置 (外部アンテナ付 最大消費電力 8w)			
	監視カメラ 350°			
気象検定付積雪センサ	—			

※仕様は予告なく変更する場合があります

開発元

株式会社ジーアイシー 
<http://www.gicon.jp/system/>

本社

〒682-0802 鳥取県倉吉市東巖城町125番地
 TEL(0858)23-3553 FAX(0858)23-3554

鳥取支社

〒680-0941 鳥取県鳥取市湖山町北2丁目522番地2
 セコム山陰ITラボラトリー内3階
 TEL(0857)50-0723 FAX(0857)50-0724

Ver.1

簡易観測情報配信システム かんそくん

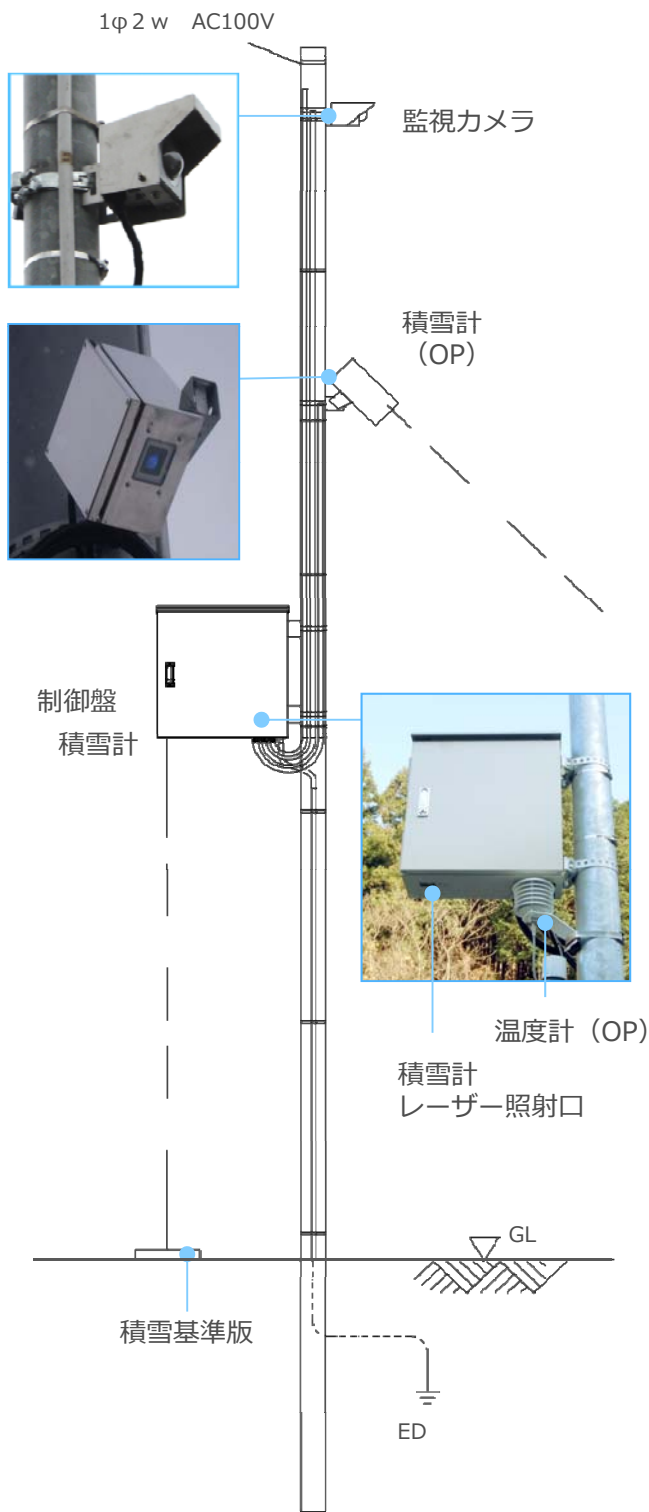


Remote Sensing Revolution

システム概要

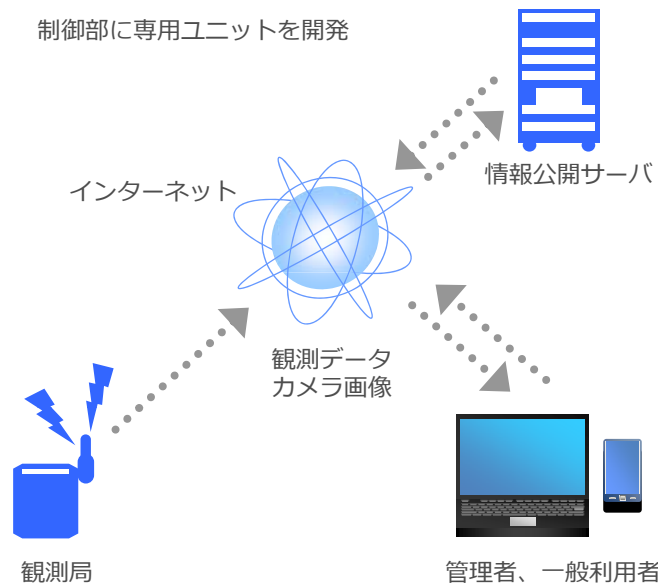
簡易観測情報配信システム「かんそくん」は積雪深や気温、水位を自動で計測し、その観測データとカメラ画像をWEB上に公開するシステムです。

道路管理者、利用者はパソコンや携帯電話などでその情報を得ることができます。



システム特徴

- ◆ 迅速な現地状況把握
観測データ配信とカメラによる遠隔モニタリング
- ◆ 短期低コスト施工
コンパクト設計により導入コスト削減
- ◆ 低消費電力で信頼性の高いシステム
制御部に専用ユニットを開発



型 式	従来型	かんそくん
概要図		
価格*1	1,000万円以上	380万円*1
設置	専用柱	既設柱・簡易柱
施工期間	1週間	半日
出力データ	カメラ画像(動画,静止画) 距離、温度	カメラ画像(動画,静止画) 距離、温度
距離センサ (精度)	レーザー式 (±1mm)	レーザー式 (±1.5mm) *2
カメラ	大型ノワイパー	小型ノワイパー
消費電力	200w 以上	40w
気象検定	対応	オプション対応

*1 標準的な設置費を含む金額です。現地設置条件により変動する場合があります。
*2 積雪深計測にはレーザー式、水位計測には超音波式を用います。

施工例

冬期の道路情報提供

積雪や凍結の多い危険箇所や幹線道路に設置して、遠隔地から現地の様子をリアルタイムに把握することが可能です。道路管理者は除雪などの維持管理作業に役立て、さらに道路利用者に向けてデータを公開することで、事故防止効果が期待できます。



【カメラ画像】



【観測データ一覧】

地点	観測日時	積雪 cm	気温 °C
A	2012/2/17 09:50	92.2	0.0
B	2012/2/17 09:50	59.8	-1.5
C	2012/2/17 09:50	23.0	0.6
D	2012/2/17 09:50	24.0	-1.2



- カメラによる遠隔監視と観測データで、**現地に出向かず迅速な除雪指示**ができる。
- 積雪データが手元に残るので、**除雪作業の出来高や基礎資料**に利用できる。
- 除雪対応が早くなり、**安心して道路を利用**することができる。
- 道路管理者と情報共有することにより、**円滑な除雪対応が可能**となった。

水位の計測・監視

超音波式距離センサを利用することにより、常設の水位監視システムとして運用できます。通信インフラにFOMA等の携帯電話網を利用すると電源のみの供給でシステムを稼働することができますので、水害時の一時的な水位監視や山間部などで発生した災害時などにも運用可能です。



地点	観測日時	水位 cm
A	2012/6/8 10:20	40.2
B	2012/6/8 10:20	75.3
C	2012/6/8 10:20	64.0

【観測データ一覧】



ゲリラ豪雨は、ひと谷変われば降雨量や流量が変わり気象観測局だけでは正確な情報を捕えきれない。「かんそくん」を導入することにより、**警報発令・危険告知や災害対応の基礎資料として利用**でき、**住民サービスの向上に役立**っている。従来型では費用対効果の問題があったが、「かんそくん」は十分に効果を期待できる。